

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム九十九の里

目標達成計画

作成日: 令和5年2月26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議は書面会議であっても、各委員からの意見や質問等をもらいやすいように工夫する事を期待する。	新型コロナウイルス感染症の影響で、運営推進会議は、書面会議が続いており各委員会の意見が出にくい状態であるため、質問が出やすいように案内状を工夫する。	毎回案内状に、回答書を同封しそれぞれの項目に意見を書き入れて頂くように工夫する。	2ヶ月
2	7	近年介護現場のハラスメント対策の強化が求められたこともあり円滑な職員意見の反映に繋げる為にもハラスメントの研修や相談窓口設置など今後ホームとして対策を強化することを期待する。	ハラスメント対策として、相談窓口設置は行っているが今後は研修についても行っていく。	職員会議時において、ハラスメント研修を開催する。	12ヶ月
3	13	従来の防災計画を包括しつつ危機発生後の事業継続のためにも今後、BCP(業務継続計画)の策定とBCPに基づく訓練も視野に入れ取り組むことを期待する。	2024年までには、BCPの策定を行う。	管理者、防火管理者等が研修を受講し、当ホームの実状に応じたBCPを2024年までに作成する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。